

ICメルマガ（国際委員会メールマガジン）

ENTER 2026カンファレンスの開催報告

公立小松大学 国際文化交流学部

陳 慶光

IFITT (International Federation for IT and Travel & Tourism) 年次大会 ENTER26 は、Breda University of Applied Sciencesの主催により、2026年1月27日～30日にオランダ・ブレダで開催されました。IFITTは、旅行・観光分野におけるICT技術の利活用と研究を推進する国際的な連盟であり、年次大会であるENTERカンファレンスは、世界中の研究者や実務家が集い、最新のeTourism研究や技術動向を共有する場として知られています。

2026年次大会のテーマは Advancing Tourism Technology for a Better Futureであり、生成AIやロボットの応用などが主要なトピックとして取り上げられました。4日間にわたって基調講演、PhDワークショップ、そして多様な形式での一般研究発表が行われました。一般研究発表は、Full Papers、Working Papers、Stand-Up Research Presentation、そしてPoster SessionとResearch Discussionという複数のトラックで構成されました。特にResearch Discussionは、数人の発表者がパネルディスカッション形式で登壇し、聴衆を巻き込みながら活発な意見交換が行われる場となっていました。また、Stand-Up Research Presentationも短い持ち時間で要点を端的に伝える形式であり、発表者と参加者の距離が近く、熱気のある議論が交わされました。カンファレンス期間中には、初日のPhDワークショップに加え、Welcome ReceptionやConference Dinnerなどのソーシャルプログラムも充実しており、参加者間のネットワーキングが大いに促進されました。

本大会には世界各地から多数の研究者が参加し、日本からも複数の参加者が見られました。投稿論文は厳正な査読を経て選抜されており、技術革新が観光産業にもたらす未来について多角的な議論がなされました。次回大会 ENTER27は、2027年1月12日～16日にスペインのマドリードで開催される予定です。

Research Discussionの様子



会場：Breda University of Applied Sciences

ソーシャルプログラムの様子



ポスターセッション

